



3月議会

令和3年4月27日
発行

議会だより

きまつき

人口・世帯数

人口	14,683 人	
	男性	女性
	7,154 人	7,529 人
世帯数	7,764 世帯	

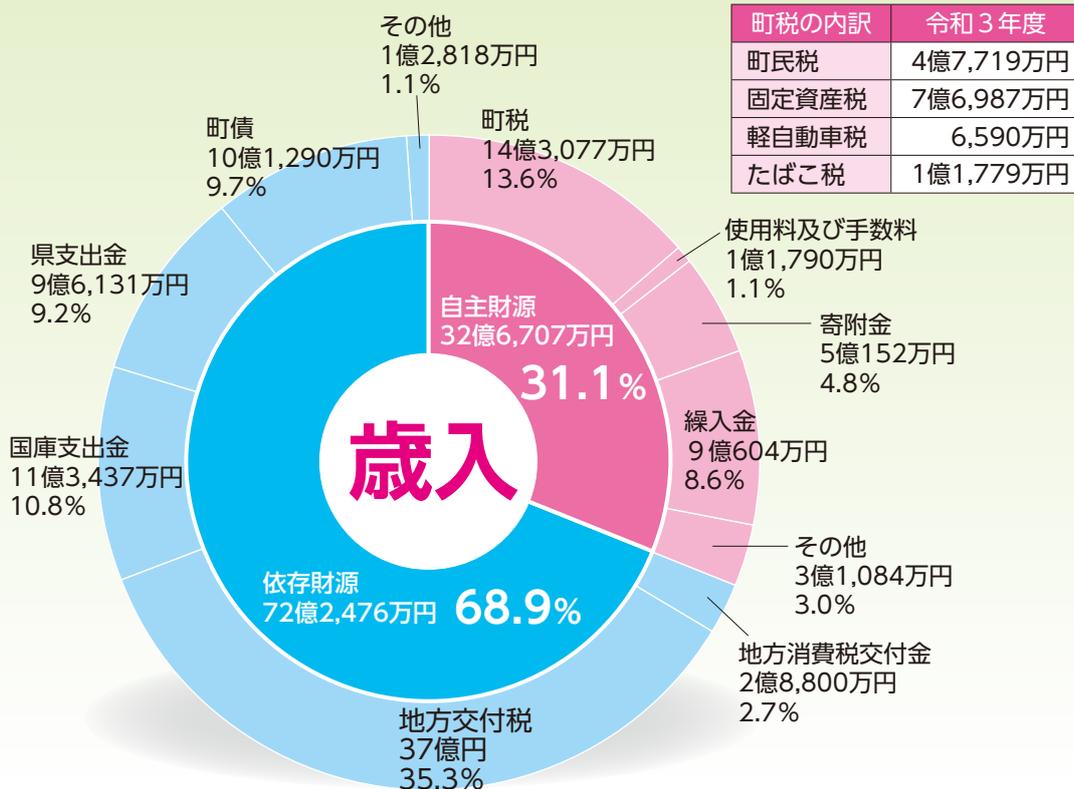
令和3年3月31日現在

題字 まつもと かいと 松元海澄さん(当時国見中1年)
表紙絵 こなが たかなで 小永田奏さん(当時高山小4年)

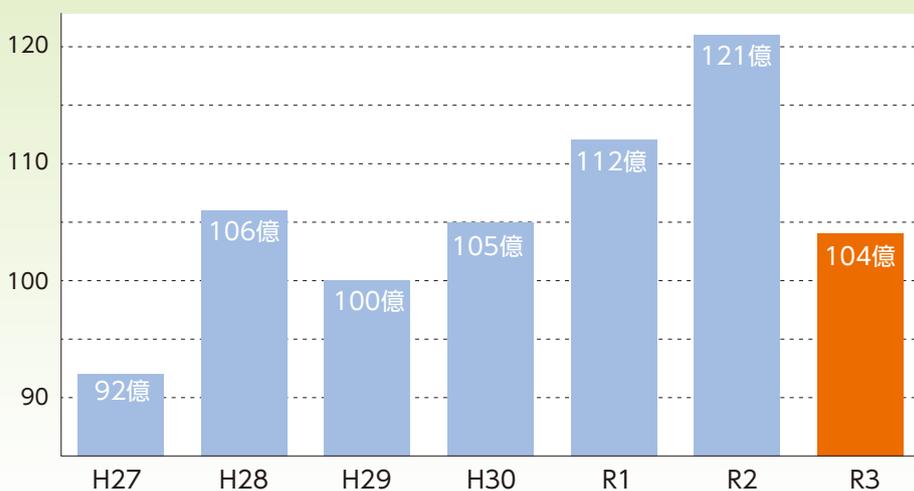
令和3年度 一般会計当初予算

一般会計(歳入)

104億9,182万4千円



一般会計当初予算の推移 (単位: 億円)



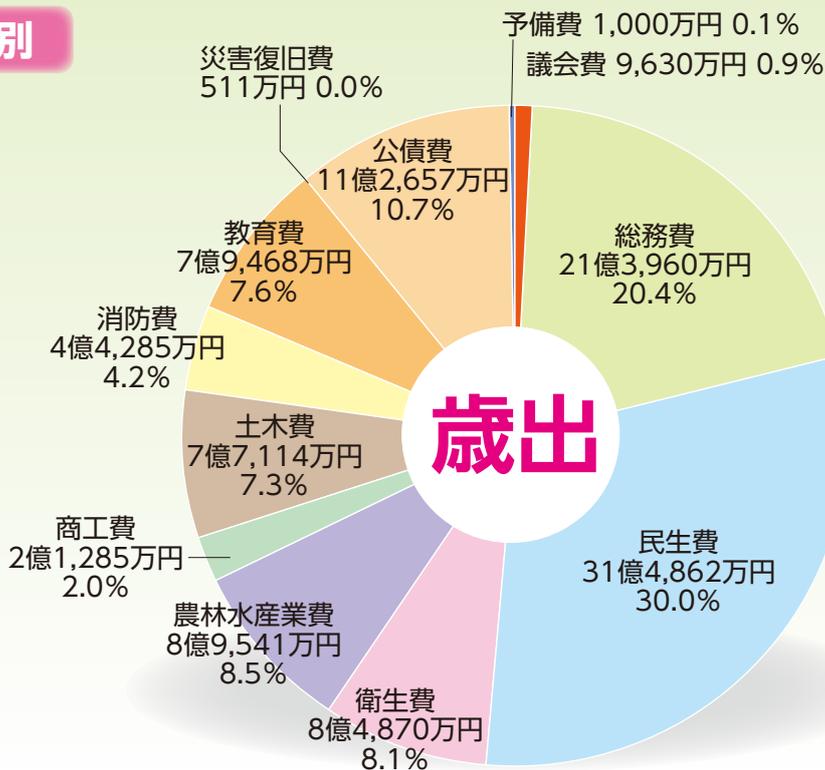
町債(借金)と基金(貯金)の状況



一般会計(歳出)

104億9,182万4千円

目的別



議会費の主なもの

- ・報酬4,081 万円
(議員 14 名分の報酬)
- ・議員期末手当1,329 万円
(6月と12月に支払われる議員 14 名分の期末手当)
- ・議員共済組合負担金1,388 万円
(地方議会議員旧年金制度に伴う負担金)
- ・費用弁償 39 万円
(議会・委員会等に出席する際に支払われる交通費)
- ・普通旅費 300 万円
(議員研修に係る旅費)
- ・議長交際費 10 万円
(議会を代表し対外的な活動や折衝などを行うための経費)
- ・印刷製本費 107 万円
(議会だより印刷のための経費)
- ・議会インターネット映像配信機材保守・運用サポート委託料 88 万円
(議会ネット中継をするための業務委託料)
- ・会議録検索システムリース料 79 万円
(肝付町ホームページの中で、議事録を見られるようにしているため)
- ・マイクロバス借上料 40 万円
(議員研修時使用するマイクロバスの借上料)
- ・県議長会負担金 141 万円
(鹿児島県町村議会への負担金)
- ・郡議長会負担金 23 万円
(肝属郡4町で構成された会への負担金)

◎各項目について、表示単位未満を端数処理しているため、合計が合致しない場合があります。

予算審査報告書

本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則 第77条の規定により報告します。

事件の番号	件名	審査の結果
議案第12号	令和3年度肝付町一般会計予算	原案の通り可決すべきものと決定
議案第13号	令和3年度肝付町特別会計 国民健康保険事業勘定予算	原案の通り可決すべきものと決定
議案第14号	令和3年度肝付町特別会計 後期高齢者医療費事業勘定予算	原案の通り可決すべきものと決定
議案第15号	令和3年度肝付町特別会計 介護保険事業費保険事業勘定予算	原案の通り可決すべきものと決定
議案第16号	令和3年度肝付町特別会計 介護保険事業費介護サービス事業勘定予算	原案の通り可決すべきものと決定
議案第17号	令和3年度肝付町水道事業会計予算	原案の通り可決すべきものと決定
議案第18号	令和3年度肝付町立病院事業会計予算	原案の通り可決すべきものと決定

【 審査の経過及び内容 】

令和3年3月定例議会初日に於いて、本委員会に付託された令和3年度肝付町一般会計予算及び特別会計予算4件、企業会計予算2件について、審査の結果を次のとおり報告する。

審査日時 令和3年3月8日(月)、9日(火)、10日(水)、11日(木)
 審査場所 肝付町議会 本会議場
 出席委員 13名

肝付町議会予算審査特別委員会において、令和3年度の一般会計予算、特別会計予算、企業会計予算の順序で審査を行った。

各会計の予算額(案)は次の表のとおりである。

令和3年度予算(案)

(単位:千円、%)

会計名	予算額		比較		
	令和3年度	令和2年度	増減額	伸び率	
一般会計	10,491,824	12,165,810	▲1,673,986	▲13.8	
特別会計	国民健康保険事業費	2,090,911	2,054,175	36,736	1.8
	後期高齢者医療費	266,088	266,448	▲360	▲0.1
	介護保険事業費	2,853,080	2,665,214	187,866	7.0
	介護サービス事業費	10,783	9,491	1,292	13.6
水道事業会計	534,259	541,907	▲7,648	▲1.4	
病院事業会計	825,466	713,314	112,152	15.7	
計	17,072,411	18,416,359	▲1,343,948	▲7.3	

特別委員会における採決は、3月19日に行った。

議案第12号、令和3年度一般会計予算案から議案第18号までの4特別会計及び2企業会計の質疑、討論、採決が行われ、全ての会計において可決すべきものとした。

今回審査した7つの会計予算案の総額は別表のとおりである。

一般会計予算は、総額10,491,824千円で前年度比1,673,986千円の減額となっている。

また、令和3年度一般会計、特別会計、企業会計の予算総額は17,072,411千円で前年度比1,343,948千円の減額となっている。

予算執行にあたっては、予算計上の目的に沿った効率的な執行により、最大限の効果が上がるよう強く要望するものである。

【 審査意見 】

- 令和3年度一般会計予算は、前年度比13.8%の減額となっており、その要因として説明では、事業の縮減と荒瀬ダムの完成等や財源不足となっている。各事業が縮減される中で特徴として「義務的経費が2.7%増の49億7,992万」となっている。
- イベント関係予算の効果等を検証し、来年度予算に反映すべきではないか。
- 義務費予算は、増加しているが地域住民の要求に対して影響はないのか。また、地域住民の要求は計画的に進められているのか検証すべきである。
- 宇宙のまちづくり推進事業費が約5千万円計上されており、その実効性に疑問が呈された。事業効果等について検証すべきである。
- 指定管理施設については、今後も多額な予算計上が見込まれる。人口の減少等も進む中、今後の施設のあり方も検討すべきである。
- 予算書の説明書に費用対効果等も記載すべきではないか。
- 集落支援員の予算については、ここ数年有明地区の支援員が確保できておらず執行残となっている。人材確保がなかなか難しいと思われるが努力されたい。
- 今年度も執行部から提出された当初予算を含む各種資料に誤記載が複数の課においてみられ資料の差し替えが行われた。町民の福祉の向上のため担当課が検討し精査の上、総務課長、副町長、町長が確認後、提出したものである。昨年指摘したにもかかわらず、このような事態は事務作業の正確さに疑問符が付くものである。町長も陳謝されたが、これでは当初予算に対する熱意にも疑いが出てくる。以後このようなことがないよう要請する。
- 特別会計では、町立病院へ一般会計から多額の繰入金が行われている。町立病院は、地域医療の必要性から健全運営に向けて議論を進めるべきである。
- コロナ禍で国の借金も1,200兆円とも言われる中、各種事業の補助金等への影響も予想される。自主財源の少ない中で各種事業の取り組みについては一層の行政評価を行い、予算執行についても十分な検討が必要と考える。議決された予算が実効性ある予算であることを期待する。



予算委員会での



※1

インバウンド等観光環境整備事業（オルレコース整備）150万円

※2

- Q.** 韓国からのインバウンド対策とあるが、コースはどこに計画されていて、いつできる予定なのか？
- A.** 内之浦地区に計画されていて、6月以降に整備計画をし、九州観光推進機構に認定してもらえるようにしたい。
- Q.** コースを利用する時の利用料はかかるのか？
オルレコースの認定を受けると、毎年ライセンス料として約100万円を韓国の済州市に支払わなければいけないのではないのか？
- A.** コースの利用料は無料です。ライセンス料については確認します。

※1 訪日外国人観光客

※2 民家の路地などを身近に感じ、自分なりにゆっくり楽しみながら歩くコース

まちなか再生支援事業（新富地区再生）1,050万円

- Q.** 令和2年度から東京大学及び九州経済研究所と対象地区の分析をし、行動計画の策定を行った。令和3年度においては地域内に新規事業を促すとあるが、新規事業とはこういったものか？
- A.** 具体的に何をというものは今はない。箱ものではなく、住民の意見を聞いてソフト事業を行う予定である。



温泉施設入浴利用料助成事業 392万円

- Q.** 65歳以上の方に一回100円の割引で年50回、障がい者の方に一回500円の割引で年10回の町内温泉施設の入浴料の助成を行うとあるが、回数券を配るのか？
内之浦地区の人はコスモピア内之浦が休館している中、温泉施設に行けない高齢者はどうするのか？障がい者はもっと行けないのではないのか？福祉の向上は平等であるべきではないか。何か手立てはないのか？
- A.** 対象者の方には回数券を配布します。内之浦地区の方については、検討したいと思います。

65歳以上はり・きゅう施術扶助事業

はり・きゅう施術の際1回500円分の補助を行う（年24回）
12,000円分

- Q.** 低所得者においては、施術料が高いため頻繁に行けない。
24回分の補助券をほとんど使えずにいる人の為にも、1回500円分と指定しないで、12,000円分を自由に使えるようにできないか？
- A.** 検討してみます。

指定管理料 2,500 万円

- Q.** 契約期間中、売り上げに変動があれば、指定管理料も変わるか？
- A.** 契約期間中 5 年間は、一律 2,500 万円です。



集落支援員 364 万 3 千円

- Q.** 有明地区の集落支援員は 3 年決まらないが、その計画は？
- A.** 地元と協議しながら進めていく。

地籍調査事業費 6,263 万円

- Q.** 地籍調査計画 1.83 ㎢である。少しでも多くできないか？
- A.** 国 1/2、県 1/4 の補助で行っている。計画面積分である。
- Q.** 本年度はどの地域か？
- A.** 荒瀬、本城（上・中・下）、安野、大窪

道路橋りょう維持事業 6,544 万円 内 1,023 万円

振興会における道路清掃や道路施設にかかる竹木等の伐採等の環境整備補助金

- Q.** 振興会より離れた所に位置する竹木等、伐採、何か補助はできないか？
- A.** 基本的にできません。個人の所有物であり難しい。道路に支障があり、地主が遠方で帰郷が難しい等、個人からの申し出があれば考えられることもある。

宇宙科学まちづくり会議 900 万円

- Q.** 予算の用途は？
- A.** 用途については手元に資料は持っている。

地域情報化事業費 5,436 万 3 千円

- Q.** ブロードサービス契約者目標 2,400 件が、令和 2 年 9 月末現在で 2,588 件とあるが？
- A.** 令和 3 年 1 月末現在で 2,653 件になっています。

ふるさと回帰支援センター負担金 5 万円

- Q.** 今こそセンターの活用が大事であるが、具体的な取り組みは？
- A.** 移住希望相談が今後オンラインイベントでもされるので、そちらも参加、移住の情報冊子も作ったので、活用したい。

イベント予算

- Q.** 費用対効果の明記はできないか？
- A.** 明記します。

第1回 肝付町臨時議会

総合支所省エネ設備導入工事請負契約の締結 契約金額 1億5,620万円

可決
賛成 13名
反対 0名

契約の相手方
鹿児島県鹿屋市永野田町
株式会社 九電工 鹿屋営業所
所長 萩原 和朗



令和2年度 肝付町一般会計補正予算(第12号)

1,001万円追加

・ コロナ関連対策事業費
(ワクチンクーポン券準備業務、システム改修等) **243万円**

・ 叶岳施設委託料 **76万円**

進藤議員 反対討論

コロナ禍で町内の事業所等も事業を継続させようと必死に取り組んでいる。その様な中、撤退を宣言し、営業もしていないのに新型コロナの影響による不可抗力発生が起因でという理由づけに納得できない。また、町から1,370万円、国の補助金約1,000万円の助成を受けている。さらに補填をすることに疑問を感じる。

可決
賛成 10名
反対 3名

吉原	田中	進藤	宮後	坂口	前田	有留	中原	柳	富永	恒吉	田布尾	木村	益山
○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	—

※議長（益山議員）については
表決権なし

・ 国民宿舎委託料 **577万円**

第1回 肝付町定例会

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

住所 肝付町南方 氏名 中西美紀子
期間 令和3年7月1日から令和6年6月30日まで

適任

賛成 13名
反対 0名

教育委員会教育長の任命

住所 東京都中野区 氏名 上久保 秀樹
期間 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

同意

賛成 13名
反対 0名

令和2年度 肝付町一般会計補正予算(第13号)

6億1,908万円を減額し、総額 138億5,089万円

●歳入

・ 寄附金

△3億4,966万円

・ 財政調整基金繰入金

△2億4,515万円

可決

賛成 13名
反対 0名

●歳出

・ 減債基金積立金

2,640万円

・ ふるさと納税費

△3億5,000万円

・ 国民健康保険事業特別会計へ繰出金

1,767万円

・ やぶさめの里総合公園管理費

△2,306万円

肝付町特別会計国民健康保険事業費事業勘定補正予算(第4号)

1億6,976万円追加し、総額22億5,963万円

可決

賛成 13名
反対 0名

肝付町特別会計後期高齢者医療費事業勘定補正予算(第3号)

426万円減額し、総額2億6,491万円

可決

賛成 13名
反対 0名

肝付町特別会計介護保険事業費保険事業勘定補正予算(第3号)

1億1,445万円追加し、総額28億4,803万円

可決

賛成 13名
反対 0名

肝付町課設置条例の一部改正

ICT推進室をデジタル推進課に改める。
総務課へ広報に関する業務を移行する。



可決

賛成 13名
反対 0名

肝付町固定資産評価審査委員会条例等の一部改正

町の条例を根拠として押印を求めている手続について一括で条例を改正し、令和3年4月1日から押印を廃止する。

可決

賛成 13名
反対 0名

肝付町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

0～15歳までの医療費助成を0～18歳までとする。

可決

賛成 13名
反対 0名

肝付町学校給食センター等の設置及び管理に関する条例等の一部改正



岸良学園の設立にあたり、関係条例に義務教育学校を追記する。

可決

賛成 13名
反対 0名

肝付町国民健康保険条例の一部改正

新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部を改正する法律の施行に伴い、新型コロナウイルス感染症の定義部分が改正されたため。

可決

賛成 13名
反対 0名

市町村建設計画（新まちづくり計画）の変更

平成から令和に年号が替わったことによる年号の変更と、合併特例債の5年延長により計画の変更。

可決

賛成 13名
反対 0名

令和3年度肝付町一般会計予算

歳入歳出 総額 104億9,182万円

可決

賛成 13名
反対 0名

令和3年度 特別会計国民健康保険事業費事業勘定予算

歳入歳出 総額 20億9,091万円

可決

賛成 13名
反対 0名

令和3年度 特別会計後期高齢者医療費事業勘定予算

歳入歳出 総額 2億6,608万円

可決

賛成 13名
反対 0名

令和3年度 特別会計介護保険事業費保険事業勘定予算

歳入歳出 総額 28億5,308万円

可決

賛成 13名
反対 0名

令和3年度 特別会計介護保険事業費介護サービス事業勘定予算

歳入歳出 総額 1,078万円

可決

賛成 13名
反対 0名

令和3年度 肝付町水道事業会計予算

歳入歳出 総額 5億3,425万円

可決

賛成 13名
反対 0名

令和3年度 肝付町立病院事業会計予算

歳入歳出 総額 8億2,546万円

可決

賛成 13名
反対 0名

肝付町介護保険条例の一部改正

・令和3年度から令和5年度までの保険料

第1段階	世帯全員が住民税非課税世帯（合計所得金額＋課税年金収入≤80万円）
	4万3,200円（2万5,920円）* ← 3万9,000円
第2段階	世帯全員が住民税非課税世帯（合計所得金額＋課税年金収入≤120万円）
	6万4,800円（4万3,200円）* ← 5万8,500円
第3段階	世帯全員が住民税非課税世帯（第1・第2段階以外）
	6万4,800円（6万480円）* ← 5万8,500円
第4段階	本人が住民税非課税（公的年金収入＋合計所得金額≤80万円）
	7万7,760円 ← 7万200円
第5段階	本人が住民税非課税（第4段階以外）
	8万6,400円 ← 7万8,000円
第6段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が、基準所得金額（120万円）未満
	10万3,680円 ← 9万3,600円
第7段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が、基準所得金額（210万円）未満
	11万2,320円 ← 10万1,400円
第8段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が、基準所得金額（320万円）未満
	12万9,600円 ← 11万7,000円
第9段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が、基準所得金額（320万円）以上
	14万6,880円 ← 13万2,600円

*公的負担により軽減された後の保険料

各委員会の閉会中の継続調査

◎ 総務・文教委員会

- ・消防行政について
- ・公用車の管理について
- ・法令等に定められた手当の正当性について
- ・課の設置数と業務内容について

◎ 産業・福祉委員会

- ・温泉施設の調査
- ・中山川整備（浚渫）について

◎ 議会広報委員会

- ・議会広報作成に関する調査

◎ 議会運営委員会

- ・本会議の会議日程等議会の運営に関する事項

◎ 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する調査について

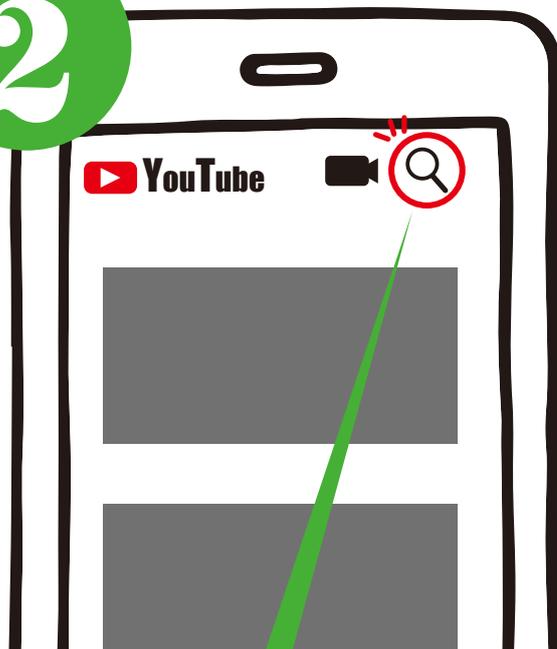
YouTubeで「肝付町議会」を見てみよう!

1



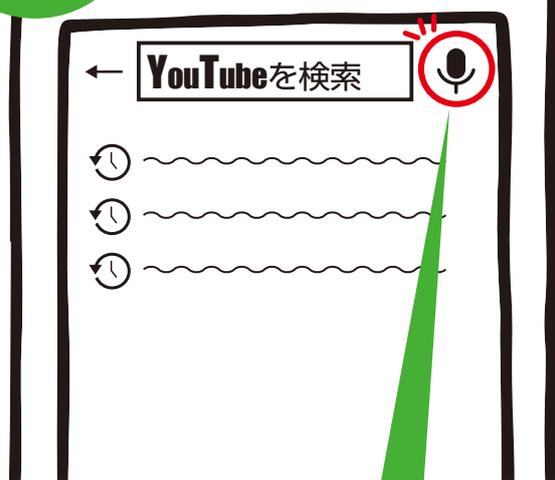
YouTubeをタップする!

2



🔍 虫めがねをタップする!

3



🎤 マイクをタップする!
もしくは、「肝付町議会」と入力!

4



マイクに向かって
「肝付町議会」と言うだけ!

🗨️ 視聴者の皆様の声を
『肝付町議会事務局』へお寄せください。

YouTubeチャンネル
肝付町議会事務局





肝付町議会

Kimotsuki town council

6人が問う

宮後 竜一 議員

- ・ほ場整備の推進は
- ・町水道への加入促進を

☆第1回定例会 中日①

P.14

進藤 鈴子 議員

- ・城山を整備し眺望と避難の場所に
- ・天体望遠鏡の利用率を高めるべき

☆第1回定例会 中日①

P.15

木村 實馬 議員

- ・ふるさと納税の確保策は

☆第1回定例会 中日②

P.16

富永 洋一 議員

- ・減額予算の中地域要望は可能か
- ・宇宙科学の町づくりに影響は？

☆第1回定例会 中日②

P.17

柳 一夫 議員

- ・温泉施設への内之浦地区送迎は
- ・養殖魚ハダムシ対策研究の成果は

☆第1回定例会 中日③

P.18

有留 智哉 議員

- ・4/2以降の新生児応援特別給付金は
- ・市民救命士のいる事業所認定へ

☆第1回定例会 中日④

P.19

☆YouTube『肝付町議会』第1回定例会 中日①～④でご視聴できます。

一般質問とは

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めること。

掲載内容については、それぞれの質問者がまとめ、議会広報委員会が編集したものです。

ほ場整備の推進は

町長…突破口として一ヶ所を

宮後竜一 議員



問 内之浦地区ほ場整備の必要性について質問し、町長も以前から考えていたと賛同いただき、ほ場整備を語る会も開かれた。様々な意見はあるが理解は得られていると感じている。しかし一歩も進んでいない。町に、ほ場整備推進員を配置してはどうかか。

答 受益関係者の話し合いによる合意形成が一番。モデル地



未整備地区

区として一ヶ所でも実施できれば。

問 そうなると年数がかかる、進んでいないのが現状なので、一年だけでも推進員を町に配置できないか。

答 耕地系の職員がいる。高山地区と並行して推進を図っていききたい。まずは一ヶ所重点的にできる体制は整えていききたい。

町水道への加入促進を

町長…町民の選択に任せる

問 町水道事業も年々給水戸数が減ってきている。町には町水が整備されていない集落が19ある。集落水道はボーリングや沢から直接引くなどして水を確保されているが、その設備も古くなりいざ大きな故障等ができれば、長期間水が使えない状況が予想される。その様な集落も後々、町水道の整備を考慮しておられると思う。一方で町水も整備されているが、町水以外の水だけを利用されている家もある。命を守る大切な水である。まずはその様な未加入の

方々に町水への加入を促すべきでは。

答 集落水道の維持には、肝付町集落水道維持管理補助金の制度を活用していただきたい。今後水道会計の健全な経営を続けていく上で、町水道の利点も伝えながら町水への切替えも周知していく事も重要であるが、加入時の負担金や水道料金が生じるので、町民の方の選択に任せる。

町水の利点…

水道水の安全性、
停電時の安定供給、
移動水ポンプ、
メンテナンス不要
など

◎自分たちが言ったことを変更した以上議会にも説明する責任がある。

問 肝付町の移住定住促進に、若者定住促進住宅の整備が計画されていたが。

答 今しばらく状況を見極め検討を重ねていきたい。

問 この事業を進めたい時は議会に何回も説明されてきたが。

答 議会でも賛否両論。その意見を踏まえてもう一回再考したい。

城山を整備し眺望と避難の場所に

町長…展望所の伐採は厳しいと考える

進藤 鈴子 議員



政にお任せしたいと言っているが。

答 神社用地であれば町側として手を出すことはできない。

問 かつて眺望が素晴らしかった弓張城付近の伐採等はできないか。

答 整備にあたっては、やぶさめ祭の時期に一回、台風後の倒木等があれば、その都度整備している。

し、管理していきたい。

答 神社用地であれば町側として手を出すことはできない。

問 神社用地内の竹等や弓張城付近の伐採を、町が主体でやることに異存はないと神社側は言っている。

答 神社の方に相談して可能かもしれないが、相当範囲に広がるので厳しい。

問 南側丘の展望台も眺望できる状態ではない。手すりも、ぐらつき立入禁止の表示が必要である。

答 十分な保守点検ができていなかった。状況を確認して改修



昭和 42 年頃 展望所から

問 楠隼一貫校の共学及び全寮制廃止についてのアンケート

が実施され現状維持の希望者が60%である。これに同意する地元住民の気持を理解し、現状維持の意向を知事にお示し願いたい。

答 知事も地元とも十分協議したいと発信している。私自身もいろんな意見を聞いて知事にお話をしたい。

問 楠隼校の天文研究会に天体望遠鏡を使用させ、他の利用者などに貢献させることや青少年レベルの「宇宙学講座」の開設なども考えられ

町長…観察会を企画し関心を広げる

るが。

答 星空観察会等を企画し小中学生を中心に星への興味や関心を広げたい。企画段階から各学校の意見も取り入れ、その

上で参加した学校の生徒間の交流や利用の向上に結びつけたい。

※県教育委員会学校教育課実施



銀河アリーナ 天体望遠鏡

天体望遠鏡の利用率を高めるべき

ふるさと納税の確保策は

町長…オールきもつきで進める

木村 實馬 議員



問 ふるさと納税はふるさとや応援したい自治体に寄付できる制度である。財源の厳しい自治体は貴重な自主財源になる。大崎町は20年度50億円見込むと報道であった。他の自治体と違った取り組みをされていると考える。町長の見解は。

答 鹿児島県は昨年度全国で2番目にふるさと納税の寄付額が多い。県で自治体

によって伸ばしている所、伸び悩んでいる所、差が出てきている。先進自治体との差を痛感する。

問 本町の取り組みを原点に立ち返って考えてみたい。返礼品の品揃えを含め本町の特色を出した情報発信ができていくか。大崎町の返礼品の中心は鰻と牛肉であるが、本町との違いは返礼品業者と協力体制の構築の差が大きいのではないか。本町は6次産業進化のため異業種交流会を毎年開催しているが、特産品開発を進める貴重な場に商工会などを中心と

した農工商連携の取組みが弱い。大崎町は官民連携で特産品振興事業協同組合を立ち上げ取り組んでいる。

答 議員ご提案とおり事業者・生産者同士、商工会をはじめとする各種団体と連携は必要不可欠で、他自治体を参考に取組んでいく。

問 ふるさと納税の町内効果は財源効果だけでなく、返礼品業者等に対する経済効果は計り知れないものがある。単純に寄付額の3割が返礼品と捉えた時、大崎町の例では15億円程が経済効果に繋がり町民の協力体制意欲は一層強力になる。本町も学ぶべきと考える。

答 関係者が一堂に

会しふるさと納税制度の現況と今後の打開策について議論する場を設けオールきもつきで協力体制の確立を進める。

問 本町は応援してもらおう要素に自然エネルギーの地産地消に取組んでいる。相乗効果をだすため情報発信ツールとして使えるのではないか。

答 本町の再生可能エネルギービジョンやスペースサイエンスタウン構想など、本町の町づくりの想いを全国に発信し選んでいただける地域として寄付者に理解していただけるよう取組んでいく。

した農工商連携の取組みが弱い。大崎町は官民連携で特産品振興事業協同組合を立ち上げ取り組んでいる。

答 議員ご提案とおり事業者・生産者同士、商工会をはじめとする各種団体と連携は必要不可欠で、他自治体を参考に取組んでいく。

問 ふるさと納税の町内効果は財源効果だけでなく、返礼品業者等に対する経済効果は計り知れないものがある。単純に寄付額の3割が返礼品と捉えた時、大崎町の例では15億円程が経済効果に繋がり町民の協力体制意欲は一層強力になる。本町も学ぶべきと考える。

答 関係者が一堂に



ふるさと納税の返礼品

減額予算の中地域要望は可能か

町長…優先順位をつけ計画的に進める

富永洋一 議員



◎各種事業の費用対効果の評価で財源の確保を！

問 減額予算の中で、地域住民の要望等、計画的に進められるか。
答 要望については担当部署で検討する。

問 農道、通学路についても計画的に実施している。
答 波見地区の通学

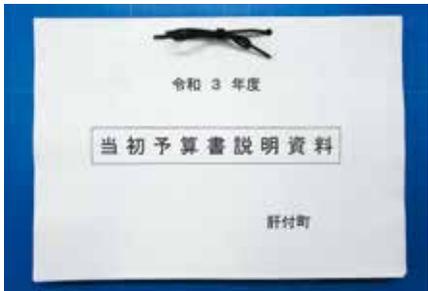
路の舗装はどうなっているのか。

答 農道としての利用もあり、トラクターやいろんな車が走るので簡易なことではないが優先順位をつけ、やらなければならぬところは順次整備していきたいと思っている。

問 国の財政事情から各事業への補助金も厳しくなるのでは。
答 私もそのような思っている。

問 各種事業を進めるにあたり財源の確保はどう考えているか。

答 自治体は、地方交付税で成り立つており合併特例債も算定が終り、それらを見据え財政運営を行っていく。



宇宙科学の町づくりに影響は？

町長…ないとは言えない

◎休館による、コスモピア設置目的の福祉向上と、観光振興への影響は！

問 宇宙科学の町づくりに必要な施設として平成29年～30年に9千万の改修工事がなされたが今後の町づくりに影響はないのか。

答 全く影響がないとは言えない。コスモピア以外を利用することで緩和できる。

問 コスモピアのあり方検討委員会のたたき台(資料)は当局で作るのか。

答 ささまざまな状況を検討するうえで提

供する。

問 委員会で、施設の必要、不必要の結論を出すのか。

答 提言書としての結論をいただくと思う。

問 温泉ドーム訴訟の弁護士費用が計上されている。話し合いはできなかったのか。

令和2年度
330万



令和3年度

答 我々も訴訟に持ち込むことは避けなかった。

今回はそういうところまで至らなかった。

問 指定管理、取り消しについては、全て解決したとき説明責任を果たすのか。
答 整理がついた段階で議会に報告する。



休館中のコスモピア内之浦

温泉施設への内之浦地区送迎は

町長…検討しよう

柳 一夫 議員



問 温泉ドームの熱源材料の薪、³m単価は、日量使用量、月の使用価格は。

答 ³m当り550円、夏冬は若干違うが³m³5³m使用、一月当り使用価格約6万1000円程。

問 民間で伐採した木がある場合収集に行くか。

答 どういった状況の薪であるか聞いて判断する。

問 冬場冷える、湯

温が下がりボイラーはフル稼働で、ガスを多量に使うのでは。一日の使用量は、一月当りの使用価格は。

答 日量約1・6³m³、一月当り46³m³、使用価格は月約1万1700円です。

問 薪ボイラー、ガスボイラーは一体化していてガスを使うのでは。

答 基本的にガスボイラーは手動でも動かせるようになってきている。

問 予算議決後、食堂、やぶさめ館使用は。

答 協定締結後は利用できるが準備の関係で若干ずれ込むのでは。

問 やぶさめ館会議室、2階の廊下付近の雨漏りがあった。その修理はどうなったか。

答 元年度の事業で修繕改修を行った。

問 入浴利用助成があり、福祉増進が期待されるが、コスモピアが休館中であり内之浦地区の方々は移動手段がない。この送迎を含めて入浴補助の思いは。

答 65才以上の高齢者と障がい者を対象に町内施設利用者の増と健康増進が見込まれる。内之浦地区はどういう方法を取ればいいのか検討していく。

問 作物の生育が難しい。生育を促すため、どのような作付をされるか。

答 肥料設計や総合防除への取組など試行錯誤しながら進めてきた。引き続き企業、県、大学等と連携を強め栽培技術の確立、増収に向けて栽培実施を続けたい。

問 天敵使用の効果は。

答 害虫被害の抑制効果を検証、農薬散布に係る作業労力やコスト軽減の点で効果があったのでは。

問 カンゾウを使った養殖魚等のハダム

養殖魚ハダムシ対策研究の成果は

町長…成果は出ている

◎カンゾウについて

シ対策研究の成果は。

答 カンゾウ根粉末を添加した飼料を投与した。カンパチ試験区のハダムシの寄生抑制効果が表れ優位な成果が出ている。



カンゾウほ場

4/2以降の新生児応援特別給付金は

町長…検討させていただきたい

有留智哉 議員



問 現在本町では、人口減少・少子高齢化が進んでいます。そこに新たな命が誕生する。次世代を担う子供たちの出生を祝福し、その健全な成長を願うとともに、出産給付金を支給することにより、出産や育児に要する経費の経済的支援を行い、児童福祉の向上につながる。また、このような制度があることで、定住促進

にもつながっていくと私は考えております。

答 4月2日以降の出生児について、新生児応援特別給付金を給付する考えはないか。

答 今後も引き続き検討させていただきたい。

問 新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を財源に来年度も続けていけないか。

答 当然狙い上は思いますが、その中の一つの事業としての取組としては可能性はあるというふうには思う。

問 AED^{※1}を設置している施設数は。

答 町の施設全体で51個のAEDが設置されています。

問 安心して施設を利用できるよう町内の施設で、市民救命士や市民救命士^{※2}が活躍する事業を増やしていくべきでは。

答 AEDのあるところでは講習を受け、そしてまた市民救命士のいる事業所に該当する事業所等については、そういうふうになっていくように、努力はしていきたい。

◎行政改革委員会の定期開催を^{※3}

問 委員会は開かれているのか。

答 H28年度に行政改革大綱策定のため、3回行っております。その後は、行っていません。

問 町長の諮問機関であるが、決算委員会の報告書を協議したり、行政改革大綱の推進状況を報告し、意見を求めたりと、活用してみているか。

答 委員会を推進する推進本部があり、大綱に基づいて各課含めて定期的に開催しております。行革

市民救命士のいる事業所認定へ

町長…努力はしていきたいと思えます

大綱の結果は委員会の方に返さないといいけない、意見も聞かなくてはならないと思っている。

その他の質問
・ふるさと納税

※1 AED

※2 市民救命士のいる事業所
大隅肝属地区消防組合の制度で、普通救命講習・上級救命講習受講者が3名以上いる事業所に対して、市民救命士のいる事業所として認定する。

※3 行政改革委員会
複雑で多様化する町民ニーズに応え、より質の高い行政サービスを効率的に提供していくために、事務事業や行政組織の見直しなどを行う委員会。



所管事務調査報告書

総務・文教委員会



調査を実施した項目

高山中学校体育館大規模改修工事について
公共施設の管理状況について

調査を実施した日時

令和3年2月4日

委員会調査報告

1. 高山中学校体育館大規模改修工事について

施工者の説明によると問題なく順調に進んでいるとのことであった。体育館本体は、ほぼ完成し屋外施設のトイレと舗装が残されていた。野鳥等の侵入について対策が必要である。

2. 勤労青少年ホーム

- ① 室内については、良く整理されているが一階大広間の換気がされておらず、避難施設でもあることからカビ等が発生しないよう管理に努めるべきである。
- ② 屋外については、以前社会福祉協議会が使用していた部屋の外周が放置状態で管理されていない。側溝の清掃についても注意を払うべきである。
- ③ 建物の通路に公用車のやぶさめ号が車庫替わりとして駐車している。管理上必要と考えるが災害時等十分注意を払うべきである。
- ④ 以前社会福祉協議会が使用していた部屋に空調設備の屋外機3台が残されたままになっているので有効活用するべきである。
- ⑤ 施設周辺の未舗装道路の検討が必要ではないか。



町民集会所



勤労青少年ホーム

3. 基幹集落センター岸良会館・岸良地区公民館

- ① 室内は良く整理されている。正面入口の鉄筋の腐食と室内の壁が一部剥がれている。財政状況を見て補修の予算計上も必要と考える。
- ② 災害避難用の段ボールベッドが結露している壁の横に保管されている。災害時に使用できないことがないように。また、他施設に保管されているベッドについても注意すべき。
- ③ 屋外の草刈りについては、年一回実施されているとのことだが民家も近くにあり実施回数については、検討すべきではないか。なお、借地は利用状況等を考え返納の検討も必要ではないか。



岸良地区公民館

・消防操法施設

全体的にフェンスの周りが管理されていない。施設が整備されて期間も短いが葛が巻き付きフェンスの一部が倒れている。調査時は、一部除草もしてあったが無人の施設であり定期的に見回りを行い管理に努めるべき。

・二股川キャンプ場

建物については、確実に施錠されていた。

・公衆トイレ（ロケット発射場前）

洋式トイレに比べ和式トイレの汚れが目立つ。



二股川キャンプ場

(まとめ)

建物内については、良く整理されているが排水溝等の軽微な清掃等は職員でできるものについては行うべきである。

委託している施設については、定期的な見回りも必要と考える。

公共施設のあり方が問われている今日、本町の財政状況を踏まえ、施設の維持管理費の予算については、前年に沿っての予算ではなく、十分な行政評価を行い管理運営に努めるべきである。

所管事務調査報告書

産業・福祉委員会



1. 調査事件 サツマイモ^{もどくされびょう}基腐病による被害状況について

2. 調査の経過

平成30年に沖縄、鹿児島、宮崎の各県において、サツマイモ基腐病が確認され、大隅地域においても被害の広がりを見せる。令和2年9月に農林水産省等より現地調査及び意見交換会が行われる。

本町においても被害が確認され、この状況を重く捉え本委員会で被害状況を調査することとした。

3. 調査の内容

(1) サツマイモ基腐病について

サツマイモ基腐病の原因である基腐病菌は、糸状菌^{しじょうきん}（カビ）の一種である。生育温度は適温が28～30℃、ヒルガオ科のサツマイモに寄生する。

症状は、茎葉部が黄色や紫色に変色し、次第に萎れ^{しお}株元と地面の境の茎が黒く変色する。茎葉が繁茂する時期には、茎が黒から黒褐色に変色し地上部が枯死する。イモのなり口側も黒く変色し、スポンジ状に腐敗するといった症状が特徴である。

(2) 現地調査

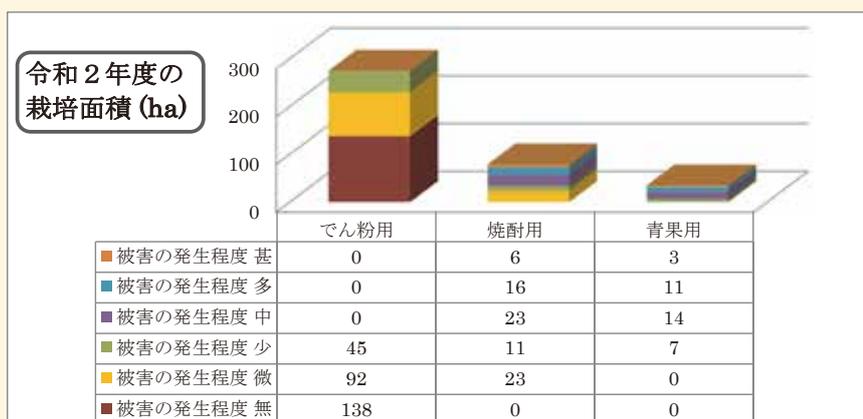
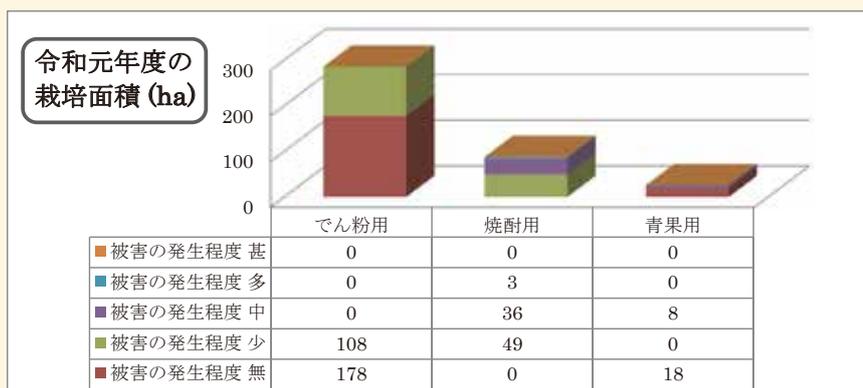
令和2年10月16日、農業振興課・JAきもつき職員立会いの下、2か所の畑の現状の調査を行う。

1か所目は、焼酎用とでん粉用のサツマイモ、品種名コガネセンガンの作付けであり、腐れがあるイモを取り除きながら袋詰め作業中であり、収穫は昨年比5割程度しかない状況であった。

2か所目は、高台にあるほ場で同じ作付けであり、基腐病の発生は1か所目より少なかったが、分別作業が大変である様子がかがえた。両方の畑も、土壌消毒をおこなっているが、症状が減らない状況であった。



(3) 本町における被害状況の推移



サツマイモの栽培面積は令和元年度のでん粉用 286ha、焼酎用 88ha、青果用 26ha。

令和2年度は芋粉用 275ha、焼酎用 79ha、青果用 35ha となっており、令和元年度と令和2年度の被害状況を比べると、芋粉用では発生程度は低いものの、10%程の被害発生が増、焼酎用では、両年度とも100%の被害の発生ではあるが、被害の発生程度が高い方に推移している。青果用では令和元年度31%の発生から令和2年度は100%の発生となり、被害の発生状況もひどくなっていることがうかがえる。

被害金額は、令和元年度、芋粉用 1,560 万円、焼酎用 3,180 万円、青果用 500 万円、合計 5,240 万円。令和2年度、芋粉用 1,050 万円、焼酎用 3,770 万円、青果用 2,530 万円、合計 7,350 万円となり、被害金額の合計は 2,110 万円増えている。

4. 委員会の意見

農業経営の維持と継続、基腐病の影響による経済的損失を軽減する目的で、使用済みマルチ処分にかかる費用として助成金 700 万円を令和2年第4回定例会で議決した。基腐病の予防対策や発病時の進行抑制対策、解決策を国県と協議し早急に見出すことを期待する。

町としては、ほ場・種苗の消毒や排水等の管理を指導し、病害に対する生産者の意識高揚を図り、また、畜産農家と連携した輪作体系、被害の甚大なほ場における作物転換への指導、効果薬剤への上乗せ支援等を考え、県や対策プロジェクトチームと連携を密にし、指導助言していくべきである。

インターネット中継を行っています

肝付町議会では本会議の生中継及び録画映像の配信を、インターネット映像配信サービス **You Tube** (ユーチューブ) で行っています。

詳細は 12 ページをご覧ください。



「傍聴者のこえ」

傍聴者の数 延べ人数 6名

(3月5日/1名

3月18日/4名

3月19日/1名)



60代・男性

某議員の予算審査特別委員会で委員として、新生児給付事業費の増額した修正動議を提出し理由説明もよかった。色々あって、修正動議は残念ながら取り下げた。でも、議員活動として、称賛。他の議員もきばれ。

編集後記

3月に招集される定例議会は、新年度予算を審議するため予算議会とも言われています。

当予算は、町民の生活に直結するもので、一年間の町の行く柄を示す町長の考え方を表明する、町民の道標しるべの様なものです。

町民の道標となる当初予算の審議は3月8日から11日までの4日間、一般会計と7つの特別会計まで予算審査特別委員会を設置し細部にわたり審議しました。

一般会計は、対前年より減額予算となりましたが、事業の完成や見直しによるものです。

同じ頃、テレビ等からは、東日本大震災の生々しい映像が報道されていました。決して忘れてはいけない未曾有の災害を教訓に、尊い命を災害から未然に守るために、防災予算の充実と必要性を感じました。

桜の花も満開の今日、卒業・入学と希望に満ちた門出の春の訪れに、町民の生活が、希望に満ちた福祉向上の実効性ある予算の執行を期待する。

文責 中原 稔